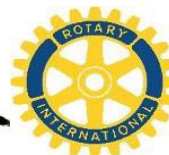


2016-17 年度
学友会総会
号 外

学友かわら版



ロータリー財団設立 100 周年記念学友会シンポジウムを開催！

RI2770 地区学友会 会長 服部純一

7月10日、越谷市北部市民会館を会場に、2016-17年度のRI2770地区学友会総会と、引き続いて学友会の長年の念願であった学友によるシンポジウムが開催されました。当日は元副会長で昭和女子大学専任講師の原田俊明さんを司会に、双日総合研究所相談役の多田幸雄さん、信州大学教授の浅見崇比呂さん、茨城大学教授の矢島裕介さん、日本赤十字社秋田看護大学准教授柳生文宏さんにシンポジストとしてお話しいただきました。

経済や生物学、物理学、保健学と専門分野は異なりますが、「発展途上国の進歩への支援と国際的環境保全に対する私たちの奉仕」というテーマにそれぞれの研究分野から、ロータリーの皆さんとも共有できる「なるほど！」という話題や、学友であることからの人のつながりと研究のつながりを、興味深い内容でお話しいただきました。当日参加いただいた学友は16名でしたが、ロータリアンも150名もご参加いただき、「シンポジストの幅広い話が興味深かった」、「このような方々を奨学生として送り出せたのは晴れがましい」と異口同音に好評をいただきました。

私達学友は、留学後はそれぞれの仕事に多忙をきわめるため、なかなか学友会やロータリーの企画に参集することが難しい方も少なくはありません。でも、奨学生時代に関わったロータリーの精神を座右の銘に、自分のことから人のためになる活動をと考えて生活できれば、それで良いのだと思います。そして、時間や方法が可能な時に自分の協力できることで、学友会やロータリーの活動に参加・協力できればと思います。

また、このような学友会員での「よいこと」ができるとよいと希望します。

